

福岡市立勝馬小学校 平成 23 年 3 月 24 日
 TEL. 603-6615 3 月 最終号
 FAX.603-6920 メールアドレス elkatuma@school.fuku-c.ed.jp 文責：校長 大森 理恵子
 ホームページ <http://www.fuku-c.ed.jp/schoohp/elkatuma/>

学校だより



東日本大震災では、死者行方不明者が2万人を超すという情報が入ってきました。まだまだ地震が続いている被災地の皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

勝馬小学校では、6年生が卒業した後、どことなく寂しい校内です。5年生を中心に4年生や3年生が少しずつ高学年の自覚を持ちながら、動いているようが見えます。

保護者の方々や校区の皆様のご協力と学校に対する深い愛情のおかげで、本年度も学校教育活動を終えることができました。ありがとうございました。

卒業・5名の旅立ち



3月18日(金)、朝から天気恵まれ、早春の日差しの中、第78回卒業式を迎えることができました。式次第「別れのことは」ではやむを得ない事情で出席できなかった児童もいましたが、残る20名の大きな声と落ち着いた態度に感心させられました。お休みの子のよびかけの部分もきちんと補ってスムーズに流れていきました。(詳細はホームページを)

ホームページをご覧ください。ホームページ <http://www.fuku-c.ed.jp/schoohp/elkatuma/>

本年度の振り返りと次年度の課題

福岡市のすべての公立学校では、学校教育活動やその他の学校運営の状況に関して、自ら評価を行い、その結果を公表するようになっていきます。(学校教育法施行規則で定められています。)

本年度の目標とその達成状況について、教師自身の反省・子ども達のアンケート・保護者のアンケート・地域代表者のアンケートなどをもとに、自己評価を行い、改善点や今後の方針を立てました。ホームページ上で学校評価の全体を掲載しています。

○ 紙面の都合上、学校評価の要点を公表いたします。

	目 標	指 標	自 己 評 価
学習指導	○ 基礎基本の力が身に付いた児童の育成を図る。	・児童の評価テストの結果(勝馬っ子タイム) ・話を最後まで聞く態度	・評価テスト平均国語86.6点算数87.5点 ・児童へのアンケートの結果「聞く」82.5%。意識の高まりが見られる。
生徒指導	○ 基本的生活習慣が身に付いた子どもの育成を図る。 ○ 仲間を大切にする児童の育成を図る。	・児童の挨拶の状況 ・忘れ物や整理整頓の状況 ・清掃時間の態度 ・友達や目上の人への言葉遣いや態度	・朝や帰りの挨拶は立ち止まってしっかりとできていた。(地域ではまだ努力を要する子どもがいるとの評価をいただいています。) ・一部、忘れ物が多い子がいる。 ・言葉遣いや態度も大変良くなってきた。くつばこ前の掲示によって、子ども達の内面にも浸透してきたと思う。
保護者・地域の連携と携	○ 学校教育に関する情報の共通理解と学校運営への協力を図る。 ○ 小中連携、幼保小連携を図る。	・クレームや問い合わせ(連絡帳や電話)に対する誠意ある対応 ・懇談会の充実 ・学校教育に関するアンケートの実施と結果 ・中学校ブロックを含む情報提供	・首から上の怪我には、保護者に連絡を必ず行った。 ・全体懇談会や参観や学校便り等でメディア教育や早寝早起き朝ご飯やお手伝いの重要性など情報発信をした。 ・中学ブロックでは、英語活動の授業公開をし、志賀ブロックでの情報交換ができた。
安全管理	○ 自己管理能力を身に付けた児童の育成を図る。	・毎月の児童へのアンケートの実施と結果の状況 ・児童の怪我の状況 ・うがい・手洗い・衛生検査など自己管理の状況 ・トレーニングや運動の状況	・アンケートの結果から実態を把握し情緒面の観察を行い心の安定に努めるようにした。 ・日常の衛生面では場面に応じて働きかけ、指導を行っているが定着までには至っていない。 ・トレーニングは積極的に取り組むことが出来た。

職員一同、子ども達が笑顔で過ごせる学校をめざしてもっと努力を続けたいと考えております。

※ 今回の東日本大震災のような津波やオキシダントや台風など、学校では防災センターからの緊急メールが入るようにしています。緊急の保護者連絡先なども確認しながら、最善の対応ができるように検討中です。現段階では、津波発生時の緊急避難場所は潮見展望台を考えています。

23年度始業式・・4月5日(火)、4月12日(火) 入学式